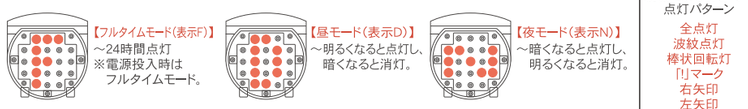
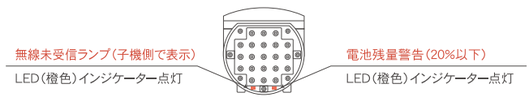
【メガムックシリーズ 仕様書】

	メガムック	数　量
外形寸法・重量	高さ135mm×幅125mm×奥行150mm／約640g（充電池含む）	
本体材質	・ソーラーカバー、LEDカバー：PC樹脂材、透明色　・本体カバー：ASA樹脂材、黒色　・電池カバー：TPV樹脂材、黒色　・リフレクター：ABS樹脂材（表面メッキ塗装）	各1個
太陽電池	単結晶シリコン太陽電池、8.0V／200mA／1.6W	1枚
充電池（テスト品）	※購入時に備え付けのテスト品充電池仕様（エネループ・スタンダードモデル）充電式ニッケル水素電池（Ni-MH）単3形 1.2V／1,900mAh	4本（内予備1本）
充電池用充電器（テスト品）	※購入時に備え付けのテスト品充電器仕様　パナソニック社製、単3形×4本用・普通充電速度（BQ-CC83）	1台
発光LED	赤色高輝度LED、Φ5mm（実装型）	21個
同期点滅	・ZigBee® 無線通信による同期点滅機能 ・「親機側」で点灯パターンや昼夜モードを切替ると「子機側」へ情報が伝達。・「子機側」切替スイッチで親機側と交互点滅（子機1台毎に設定可能） ・同時設置可能台数～100台（親機＋子機99台）・通信距離（製品単体間）～約100m以内（見通し区間、条件で変動）	
充電時間（満充電まで）	・ソーラー充電時間：電源ON時＝約10時間（晴天時における計算値）、電源OFF時＝約25時間（晴天時における計算値）・冬期間は、日照時間や低温条件などにより、ソーラー充電による電力供給が間に合わない場合がございます。お急ぎの際は、充電器による外部充電にて対応をお願いいたします。 ※テスト品充電器での充電時間については、テスト品充電器の取扱説明書を参照下さい。	
無日照連続動作	約120時間（「全点灯パターン」の場合。点灯パターンや外気温などにより変動）	
点灯動作	・親機側の切替スイッチ～点灯パターンの切替。 ・昼夜（周囲の明るさ）でLED輝度が自動変更 ・子機側の切替スイッチ ～親機との同時点滅・交互点滅切替 ・昼夜モード切替 ※右イラスト参照 （親機切替スイッチを2秒以上長押し）  【フルタイムモード（表示F）】～24時間点灯 ※電源投入時はフルタイムモード。 【昼モード（表示D）】～明るくなると点灯し、暗くなると消灯。 【夜モード（表示N）】～暗くなると点灯し、明るくなると消灯。 ※モード切替は、製品正面LEDにて表示。	親機による切替での点灯パターン 全点灯 波紋点灯 棒状回転灯 「!」マーク 右矢印 左矢印 アイモーション
稼働状態の表示	・製品正面LEDにて表示します。  無線未受信ランプ（子機側で表示） LED（橙色）インジケーター点灯 電池残量警告（20%以下） LED（橙色）インジケーター点灯	

	メガムック 550	数　量
外形寸法・重量	【標識あり】高さ517～580mm×幅551mm×奥行156mm／約2.4kg　【標識なし】高さ155mm×幅551mm×奥行156mm／約1.8kg	
① メガムック	ソーラー式小型LED回転灯	2台
② 標識板	アルミ複合版、t=3	1枚
③ 標識ホルダー	PP樹脂材、黒色	1個
④ ホルダーピン	Φ6×L50、SUS材	1本
⑤ ベース 550	PP樹脂材、黒色	1個
⑥ 本体取付けアルミ枠（550用）	W551×H170、Φ20、アルミ材	1個
⑦ 三角スペーサ	△78.9×t1、SUS材	2枚
⑧ 手締め固定バンド	14～27mm用、SUS材	1個
⑨ レンチ締め固定バンド	11～25mm、8mm六角SUS材	2個
⑩ ユリヤネジ	M4×L10、樹脂製つまみ	6個
⑪ 片目レンチ（付属品）	L79×六角8mmサイズ、SUS材	1個

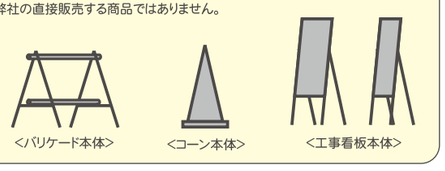
	メガムック 275	数　量
外形寸法・重量	高さ164mm×幅275mm×奥行146mm／約1.6kg	
① メガムック	ソーラー式小型LED回転灯	2台
② ベース 275	PP樹脂材、黒色	1個
③ 本体取り付けアルミ枠（275用）	W275×H170、Φ20、アルミ材	1個
④ 三角スペーサ	△78.9×t1、SUS材	1枚
⑤ 手締め固定バンド	14～27mm用、SUS材	1個
⑥ ユリヤネジ	M4×L10、樹脂製つまみ	4個

	メガムック コーン	数　量
① メガムック	ソーラー式小型LED回転灯	1台
② コーンアタッチメント	PP樹脂材、黒色	1個
③ ユリヤネジ	M4×L10、樹脂製つまみ	2個

⚠ご使用上の注意

○LED製品の電池は「単3形・ニッケル水素充電池」を必ずご使用して下さい。それ以外の電池（アルカリ乾電池・マンガン乾電池など）を使用した場合、液漏れや発熱発火、破裂を引き起こすなど大変危険ですので絶対に使用しないで下さい。○LED製品を水没させないで下さい。○LED製品を高い所から落とすなど、強い衝撃を与えないで下さい。○LED製品を分解した場合、防水性能が損なわれたり、破損の原因となります。○LED製品使用の際は、ソーラーモジュールに太陽光が良く当たる場所へ設置して下さい。また、ソーラーモジュール面にホコリや雪などが付いている場合は、こまめに取り払って下さい。○LED製品を使用しない時は、電源スイッチを「OFF」にして下さい。（電源OFFでもソーラー充電は行います）ただし、長時間にわたり使用しない場合には、充電池を取り外して保管して下さい。○「昼モード（昼間使用向け）」「夜モード（夜間使用向け）」に切り替えて使用した使用した場合、親機側の周囲の明るさ環境で判断するため、街路灯下や構造物等の日陰などによって誤作動を起こす場合があります。その場合は、「フルタイムモード（24時間点灯）」にてご使用願います。※電源投入時は「フルタイムモード（24時間点灯）」状態。○メガムック550・275を使用する際は、ベース部とアルミパイプ部を備え付けの「固定バンド」でしっかりと固定を行い使用して下さい。また、ベース部とLED製品（メガムック）を固定しているユリアネジについても、緩みがないか定期的に点検・確認して下さい。○メガムック550・275を使用する際は、商品が装着できる看板かどうか、事前に寸法を確認しご注文下さい。○メガムック550の使用に際して、作業を行わない時や強風時には標識部を前方へたたみ、備え付けの「手締め固定バンド」で標識ホルダー部とアルミパイプ部とを起き上がらないようしっかりと固定して下さい。○LED製品の使用日数が短くなってきた場合は、備え付けのニッケル水素充電池が劣化している可能性がありますので、新しいニッケル水素充電池へ交換して下さい。○本カタログは2019年12月現在のものです。仕様・外観などは予告なく変更する場合が有ります。

本カタログに記載されている以下の商品は参考商品で、
弊社の直接販売する商品ではありません。


<バリケード本体>　<コーン本体>　<工事看板本体>

製品開発
製　造
サクエンス（上北建設株式会社）
青森県十和田市穂並町2-62
TEL0176-23-3511 FAX0176-23-3510 URL www.kamikita.co.jp

2019.12.27 HA

小径サイズと多彩な設置バリエーションで安全喚起を変える

多機能型ソーラー式LED回転灯
メガムック
MEGAMUCK series

特許第6228280号 意匠第1584039号 意匠第1584040号 意匠第1598973号 商標出願中

サクエンス saquence　― 現場経験から生まれたものづくり ―

メガムック

工事現場の存在を伝えたい。
通過する一瞬を”注意喚起”の瞬間に。
みんなの目が向くメガムック。

視認性に優れたリフレクター付きLEDランプで、様々な安全喚起メッセージを伝える事ができ、点灯はソーラー発電&単3形充電池で動作。
専用アタッチメント装備で、既存の安全用品に設置可能です。

小型軽量（本体Φ125mm、640g）なので、設置場所に困る事はありません。
LED回転灯は無線通信による同期点滅で、点滅パターンは全7種類。トンネル内での同期点滅も可能です。

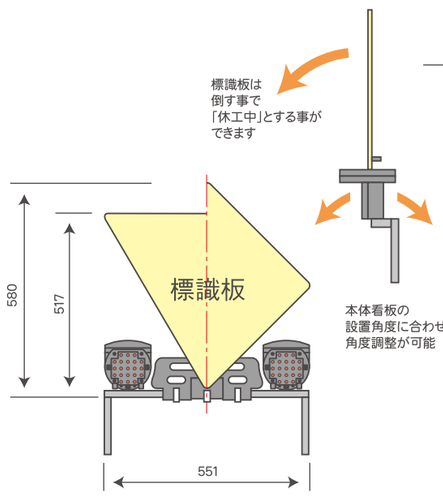
▲メガムック550現場設置状況（工事中標識）

▲メガムック550現場設置状況（徐行標識）

▲メガムック550「休工中」標示切替え

▲メガムック550現場設置状況（標識板なし）

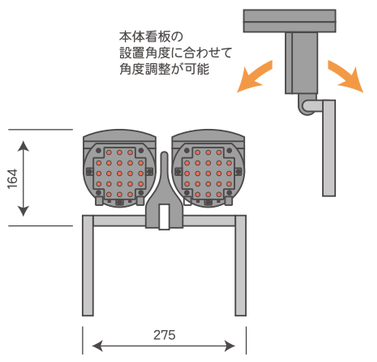
※写真は全て、メガムックシリーズを既存の安全用品に設置して撮影したものです。



メガムック 550

補助看板（標識）とLED回転灯の一体型。
左右2つのLED回転灯が、同時・交互点滅（切替操作）する事で、従来にはない点灯を表現できます。
既存の550mm幅看板（鉄枠25角）へ簡単装着。
現場の規制形態に合わせて標識板を簡単に交換。
規制作業終了後は、標識板を前方へ倒す事で「休工中」の標示ができます。

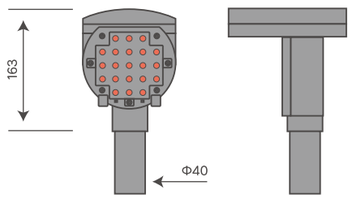
※設置可能な看板は550mm幅、詳細は製品取扱説明書または販売店におたずね下さい。



メガムック 275

左右のLED回転灯が切替により、交互点滅する事で喚起効果が向上します。
既存の275mm幅看板（鉄枠25角）へ簡単装着。
現場の規制形態に合わせて標識板を簡単に交換。
本体看板の設置角度に合わせた角度調整が可能。

※設置可能な看板は275mm幅、詳細は製品取扱説明書または販売店におたずね下さい。



メガムック コーン

セーフティーコーンへと転用できます。
無線通信により、複数個の製品を同期点滅させ注意喚起できます。（親機1台と子機最大99台まで）
単管パイプ用ホルダー金具でバリケードにも。

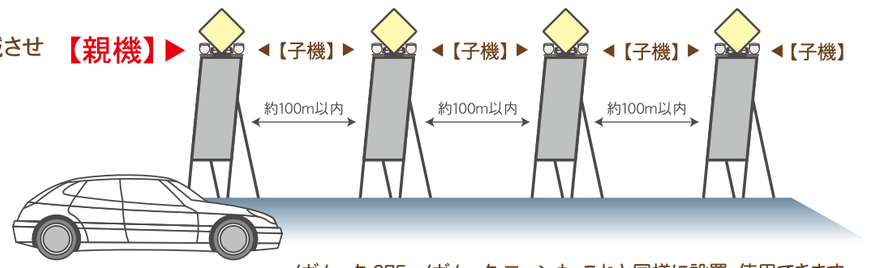
※設置可能なコーン・単管パイプなど、詳細は販売店におたずね下さい。

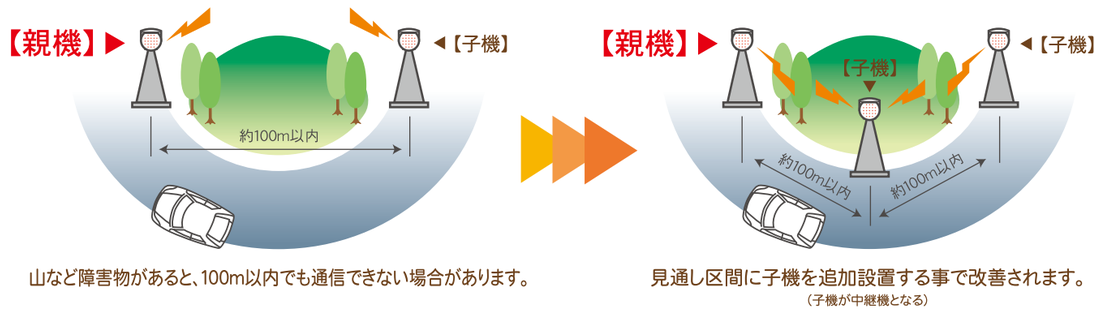
※点灯パターン・昼夜モードの切替操作は、親機の電源投入から「10分以内」に行って下さい。親機電源投入から10分以上経過してから操作した場合、子機側への指示伝達にしばらく時間がかかります。（約20～80分）
※通信距離は、設置高さや障害物などにより変動しますので、現場設置の際は必ず通信状態の確認（親機で点灯パターンを試験的に切り替える）を行って下さい。
※親機を設置する場所の明るさが基本となるため、その設定によっては、子機の発光が暗くなる場合があります。
※同期点滅ではなく個別に点灯させたい場合は、全てを親機の設定にして下さい。
※その他、通信設定などの詳細については、製品取扱説明書をご覧下さい。

無線通信を利用しての設置・使用例

無線通信により、
複数個の製品を同期点滅させ
注意喚起できます。
（親機1台と子機最大99台まで）

「メガムック」背面スイッチ



メガムック 275、メガムック コーンも、これと同様に設置・使用できます。

カーブなどでの設置・使用方法